



建交労



2023年10月23日

かながわけんなんしふ

建交労神奈川県南支部

2023年秋季年末闘争 No.8

2022年度推進ニュース③9通算309号

発行責任者 小島 茂

10月22日-川崎労連34回定期大会開催 神奈川県南支部から役員・代議員3名が出席

10月22日（日）、川崎労連は川崎市教育文化会館に於いて第34回定期大会を開き56名が参加をしました。神奈川県南支部からは金崎書記長が川崎労連幹事として、佐藤執行委員、須田執行委員の2名が代議員として出席し佐藤代議員は選挙管理委員を務めました。

大会は児玉川崎労連議長による主催者挨拶について神奈川県南支部、川崎労働センター、日本共産党から祝福と激励・連帯の挨拶がありました。



主催者の挨拶をおこなう川崎労連の児玉議長



その後は吉根事務局長が運動方針を提案し、討論では9名の代議員から発言がありました。神奈川県南支部からは須田代議員が支部の1年間の取り組みと現状報告、今後の取り組みと決意などについて発言しました（左の写真）。

役員選挙では、神奈川県南支部の金崎書記長が引きつづき幹事に選出されました。（記事執筆者：金崎書記長）

10/25は年末一時金先行Gの第一次回答集中日

物価高騰がつづくなかで一時金闘争は労働者・家族の死活問題として運動強化が求められます。建交労は10月11日に全国いっせいに年末一時金要求を提出し10月25日は先行グループによる第一次回答集中日です。各分会・班は職場集会の開催や団体交渉の配置などを行って全国の統一闘争に結集し一時金の大幅引き上げを勝ち取りましょう。

神奈川県南支部第30回定期大会は10/29！

神奈川県南支部は10月29日（日）午後1時30分から川崎市教育文化会館に於いて第30回の節目となる定期大会を開催します。今の社会情勢はコロナ対策をはじめ物価高や賃金の停滞・社会保障改悪、大軍拡による平和の破壊、化石燃料や原発への依存など、日本政府の悪政に労働者・国民の不信と不安が高まり労働組合の出番となっています。

しかし、神奈川県南支部の現状は社会の要請に十分に応えられる状況にはなく組合員の団結が求められます。来る10月29日の定期大会への総結集を呼びかけます。

< 高速道路における大型貨物自動車等の最高速度に関する意見 >

- 1 現行のリミッター（90 km/h を上限）の装着は必要だと思いますか？
1. はい 2. いいえ そう思う理由は（ ）
- 2 現行のリミッター範囲内の速度の引上げ（90km/h まで）は必要だと思いますか？
1. はい 2. いいえ そう思う理由は（ ）
- 3 現行のリミッターの上限速度を上げるか、またはリミッターを取り外した上での普通車等と同じ速度程度まで（いずれも 100km/h またはそれ以上）への速度の引上げは必要だと思いますか？
1. はい 2. いいえ そう思う理由は（ ）
- 4 最高速度を引上げる場合における有効と思われる安全支援装置はどれですか？（いくつでも選んでください）
1. 衝突軽減ブレーキ 2. 車線逸脱防止装置 3. 定速走行・車間距離制御装置
4. ドライバー異常時対応システム等 5. その他（ ）
- 5 高速道路における大型貨物自動車等の最高速度を引き上げる際に、必要となる条件や有効と思われる安全対策は何だと思いますか
- 6 積み荷作業や待機時間等の改善の必要性
1. 必要 2. 必要ない そう思う理由は（ ）
- 7 その他、速度の引上げに関する意見をお聞かせください
- 8 ご意見をいただいた方に関する事項について
 - ・ 年齢 歳
 - ・ 性別
 - ・ 居住地方
 - ・ 運転手歴 年
 - ・ 高速道路を運転する機会が最も多い車種 トレーラー 大型 中型 小型
 - ・ 高速道路の運転頻度 （ 回/週） （ 回/月）

上記の意見集約の主体は警察庁及び国土交通省